

※ ①～⑭ の項番は、次ページの依頼書の項番と対応しています。

【依頼書に追加される項目】

＜塗抹・培養検査＞				
項目コード	項目名	検査法	日数	備考
① 5116	便培養 (赤痢菌・サルモネラ菌・ O157・O26・O111)	培養法	3～5日	便培養において、赤痢菌、サルモネラ菌、 O157、O26およびO111の検査を実施 します。
② 5117	便培養 (赤痢菌・サルモネラ菌・ O157・O26・O111・O128)	培養法	3～5日	便培養において、赤痢菌、サルモネラ菌、 O157、O26、O111およびO128の検査 を実施します。
③ 5290	ESBL確認試験	シカバータテスト	3～6日	「一般細菌培養同定」と「薬剤感受性」を同時 にご依頼いただいた場合、薬剤感受性の結果よ り、ESBL（基質拡張型β-ラクタマーゼ）疑い の際に、検査を実施します。 ※「一般細菌培養同定」と「薬剤感受性」のみで検 査をご依頼いただき、検査結果からESBL産生株 が疑われた際には、「ESBL疑い」で報告させていた だきます。報告後、検査をご希望の場合は、ESBL 確認試験を追加でご依頼ください。

＜目的菌＞				
項目コード	項目名	検査法	日数	備考
④ 5289	ガードネレラ	培養法	3～5日	ガードネレラの有無の検査を実施します。 ※必ず「一般細菌培養同定」も同時にご依頼 下さい。
⑤ 5288	ウレアプラズマ・マイコプラズマ	培養法	～2週	ウレアプラズマ / マイコプラズマの有無の検 査を実施します。 ※必ず「一般細菌培養同定」も同時にご依頼 下さい。 ※項目を選択することによって、ウレアプラズマと マイコプラズマが同時に検査対象となります。

＜抗酸菌検査＞				
項目コード	項目名	検査法	日数	備考
⑥ 5280	塗抹鏡検（集菌蛍光法）	集菌蛍光法	2～4日	蛍光法で発光する細菌を認めた場合は、チール ネルゼン法にて抗酸性・形態の確認を実施します。
⑦ 5243	分離培養（液体法）	酸素感受性 蛍光センサー法	～6週	陽性の場合は、随時報告します。 陰性の場合は、3週で中間報告します。
⑧ 5249	抗酸菌感受性	一濃度比率法	2～4週	SM、EB、KM、INH、RFP、LVFX、TH、PAS、 EVM、CSを実施します。検査結果はカテゴリー （S：感受性 R：耐性）を報告します。

項目コード	新項目名	旧項目名
⑨ 5231	塗抹鏡検（チール法）	抗酸菌塗抹（チール法）
⑩ 5232	塗抹鏡検（直接蛍光法）	抗酸菌塗抹（蛍光法）
⑪ 5233	分離培養（小川法）	抗酸菌培養（小川培地）

【依頼書の名称および項目コードが変更となる項目】

新コード	新項目名	旧コード	旧項目名	備考
⑫ 5281	結核菌核酸増幅	5239	結核菌（リアルタイムPCR）	検査法変更のため
⑬ 5282	MAC核酸増幅	5240	MAC（リアルタイムPCR）	
⑭ 5285	抗酸菌同定（質量分析）	5247	抗酸菌群核酸同定	

【その他】

膣分泌物のグラム染色でBVスコア（Nugent score）をご依頼の際は、
コメント欄に「**BV**」とご記入ください。